

オープニングイベント

オープン前日となる6月25日には記念式典が開かれ、テーブルカットが行われた後、友広市長、有限会社D・D・カンパニーの小野代表取締役が挨拶を行いました。

午後1時からの「鷹ふぐバル松浦」のプレオープンでは、メロンや巨峰、アジなどを買求めるお客さんで店内は大にぎわい。テーブル席も食事客でいっぱいになりました。

午後5時半からは、福岡都市圏で松浦市のPR活動などを応援している、松浦市FAN倶楽部会員の皆さんを招待し、お祝いパーティーを開催。マグロの解体ショーや松浦市観光大使で松浦市出身のR&Bデュオ「COOLM・B」のステージで大いに盛り上がりました。



有限会社
D・D・カンパニー
代表取締役
小野 孝

いろいろな方々、たくさんの方々に素晴らしいご縁をいただきました。

今回、友広市長様の命を受け、ここイムズで松浦市の情報発信をさせていただくこと、本当に重責と思ひ、

今後5年間、松浦市にしっかりと貢献できるよう精一杯やらせてまいります。

お話しをいただいた時、私はほとんど松浦市について知らずにいました。しかし、松浦市へ行けば行くほど、海産物や農産物はじめツバキ油、多くの観光名所など、いろんなものがあることを知りました。それをここ「鷹ふぐバル松浦」から発信できるようスタッフ一同頑張っていく覚悟です。

皆さんのお力を借り、松浦市を広く発信できるよう頑張っていく所存ですのでよろしくお願い致します。

お客さんの感想

プレオープンで入店し、テーブル席で食事をしていただいたお客さんに食事の感想を聞きました。

ちょうど天神イムズ前を通りかかって店に入ったという福岡市在住の20代女性2人組はアジサバ丼を注文、『とてもおいしいし、店内もすごくおしゃれ、また来たい。』と話していました。

福岡市在住50代の男女2人組は、『松浦市のことは仕事で関わったことがあり知っている。魚の店というイメージで店に入ったが、とてもおしゃれで、味も良い。』と感想を話していました。



「社会を明るくする運動」

7月の「社会を明るくする運動」強調月間にちなんで、各地域でさまざまな活動が行われました。

「社会を明るくする運動」とは…

犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生に理解を深め、明るい社会を築こうとする、毎年実施されている全国的な運動です。

【松浦地域】

啓発パレードを実施

社会を明るくする運動啓発パレードが7月2日、志佐町内で実施されました。

パレードには、松浦更生保護女性会（永益幹子会長）や平戸・松浦保護司会松浦分区（坂本宗研分区長）、松浦市地域自治会連合会（川畑喜久雄会長）の会員など10団体約40人が参加。



会員が準備した啓発用のビスケット、ポケットティッシュなどを配布しながら、約1時間かけて志佐町内を歩きました。

【福島地域】

ポスターを募集

福島町更生保護連絡協議会が主催で、福島町の小学4～6年生と福島中の生徒を対象にポスターが募集され、各学校で選ばれた代表作品10点ずつが応募されました。

応募作品から選ばれた表彰作品は、市役所福島支所、福島町社会福祉センター、福島公民館、いろは島荘、福島町内各小中学校に、9月末まで展示されます。上位の表彰者は次の通りです（敬称略）。

【小学生】

最優秀 土谷成美（福島・5年）

優秀 松永瑞奈（養源・6年）

前田耕太（養源・6年）

【中学生】 最優秀 志水智紘（3年）

優秀 徳田紗弥子（3年）

金子恵美（3年）

土谷成美さんの作品



志水智紘さんの作品



【鷹島地域】

ポスター・標語の展示および車両パレードを実施

社会を明るくする運動の啓発行事は、例年通り町内一周車両パレードを7月2日に実施しました。

さらに、強調月間の1カ月間、小

中学生によるポスター・標語各20点を鷹島支所玄関横に展示しました。ポスター・標語の上位の表彰者は次の通りです（敬称略）。

【ポスターの部】

【小学生】 最優秀 田島優偉（6年）

優秀 柳本麻衣子（6年）

山下雄太郎（5年）

【中学生】 最優秀 高橋朋子（3年）

優秀 大石優姫（2年）

門歩乃華（2年）

【標語の部】

【小学生】 最優秀 石田ひかる（5年）

優秀 里森響葵（6年）

吉澤純（6年）

【中学生】 最優秀 内田晴香（2年）

優秀 岩本大輝（3年）

吉住姫乃（1年）



【問合せ先】 福祉事務所 内線158